

第5期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画におけるパブリックコメント等に対する県の考え方

No.	ご意見の要旨	ご意見に対する県の考え方
1	<p>一人暮らしの高齢者が施設入所または他県の親族に引き取られた結果、空き家となり放置された家屋が増え、地域の景観を損ねるだけでなく、治安上も大きな問題となっている。制度上の問題はあるが、「地域の安全は地域で守る」という住民意識を持ち、定期的に見回るなど、近所で支え合うことが大切である。</p>	<p>引き続き、自主防犯意識の高揚や県民、事業者、関係機関・団体等関係者の連帯感を醸成するための広報啓発やイベント開催等を通じ、安全安心なまちづくりを推進してまいります。</p>
2	<p>近年、被害額が1億円以上で推移している特殊詐欺被害の多数を高齢者が占めている。高齢者の被害防止に向けた関係機関の連携を一層図ってほしい。</p>	<p>特殊詐欺については、高齢者をはじめ、幅広い世代でも被害が広まっていることから、警察をはじめとする関係機関と連携し、確実に伝わる広報や効果的な啓発、犯人の徹底検挙などに取り組んでまいります。</p> <p>また、高齢者等の消費生活上特に配慮を要する消費者の被害防止を図るため、地域の関係者が連携して見守り活動を行う「消費者安全確保地域協議会（地域見守りネットワーク）」の設置促進にも取り組んでまいります。</p>